



ラグビーから学ぶ、多様性と主体性

校長 齊藤 浩雄

2学期はじめに、6年生一人一人が出場種目を選び、個々の目標記録に挑戦するアスレチックチャレンジがありました。一人一人が自己記録に真剣に挑む6年生の素晴らしい姿を見ることができました。また、明日(28日)は、数年ぶりに全校児童が校庭に集まっての運動会が予定されています。子供たちはこの日のために一生懸命練習してきました。ご来賓の皆様、保護者、地域の皆様にご来場いただき、温かいご声援をどうぞよろしくお願い致します。

さて、今年は、春先のWBC(ワールドベースボールクラシック)での日本の世界一奪還に日本中が沸き立ちました。夏の甲子園では、慶応高校の107年ぶりの優勝が注目され、沖縄開催となったバスケットボール男子のワールドカップでは日本チームが47年ぶりに自力での五輪出場を決めるなど、あらためてスポーツの力、スポーツの魅力を感じることが度々ありました。

そして、先月から今月にかけてラグビーW杯フランス大会がありました。日本代表チームは惜しくも1次リーグで敗退となりましたが、ラグビーというスポーツにあらためて魅了されました。ラグビーが他のスポーツと大きく違うところは、代表チームの構成で31名の選手のうち、外国出身の選手が約半数いることです。また、ラグビーの選手は、一人一人が本当に個性的です。身長2m、体重100キロを超える巨漢の選手から、身長160cm台の小柄で俊足の選手まで様々です。スクラムを支える力持ちタイプやタックル力や走力のある選手、パスやキック力が優れた選手など15名の選手が10のポジションに分かれ、それぞれの役割を果たしながらトライ(勝利)という一つの目標に進んでいきます。ただ、ポジションはあるものの、試合の状況に合わせて臨機応変にその役割を変えていくのも特徴です。そして、監督はグラウンドではなくスタンドで観戦しています。試合が始まると現場のキャプテンが責任をもって最善策の意思決定を行います。最も記憶に残っているゲームが2015年イングランドで行われたW杯南アフリカ戦です。最終場面で当時の監督はペナルティキックで同点をねらうことを指示していましたが、当時のキャプテン、リーチマイケル選手はトライをねらうことを選択し、あの奇跡的な逆転勝利につながりました。キャプテンを中心に選手それぞれが個性を発揮し、自己の責任を全うしながら自由な発想で主体的に動き、チームのために勝利を目指すそんな姿からラグビーというスポーツの魅力を感じます。そして多様性や主体性など学ぶべきところも多々あります。

本校でも授業や様々な活動の中で、子供たちが主体的に学ぶ力や状況に応じて適切に判断する力を育てることを目指しています。そして個性の違う一人一人の子供たちが、助け合い、支え合える集団の中でそれぞれが力を発揮できる、成長できる学校でありたいと思っています。

今月の生活目標
「すすんで仕事をしよう」

日	曜	時程	朝会	学校行事等
1	水	水曜	児集	水曜時程 校門挨拶(6) ふれあい月間 開校記念日集会(代表) 東小読書月間②
2	木	普	基外	なかよし班活動⑥
3	金			文化の日 校庭開放
4	土			王子桜中説明会①
5	日			
6	月	普	全朝	全校朝会 避難訓練 委員会⑦
7	火	短	無	短縮時程
8	水	水曜	基外	水曜時程 個人面談①
9	木	水曜	読外	水曜時程 個人面談②
10	金	特別	無	特別時程(12:50下校) 就学時健診(13:15受付開始)
11	土			なでしこ小周年
12	日			校庭開放
13	月	普	基外	弁論大会リハ(6/中休み) クラブ⑥
14	火	水曜	読外	水曜時程 弁論大会リハ(5/中休み) 個人面談③ 安全指導
15	水	4H	基外	4時間授業 弁論大会リハ(4/中休み)
16	木	短	無	短縮時程 弁論大会リハ(代表委/中休み) 星見会16:30
17	金	水曜	音朝	水曜時程 音楽朝会 個人面談④
18	土	土曜	基外	土曜授業⑦1~3年2時間授業 弁論大会(3H)公開
19	日			校庭開放
20	月	普	全朝	全校朝会 ばくばく週間始 クラブ⑦
21	火	普	読外	小学生・中学生主張体験発表会 (東十条小会場)
22	水	水曜	基外	水曜時程 起震車体験⑤(5) 星見会予備日
23	木			勤労感謝の日 校庭開放
24	金	水曜	児集	児童集会(図書委員会) 水曜時程 個人面談⑤(ばくばく週間終)
25	土			
26	日			校庭開放
27	月	普	基外	社会科見学(5)
28	火	普	読外	
29	水	4H	基外	校内研究日③(2) 2-2, 2-3以外4H
30	木	短	無	短縮時程
31				